

2021年度 小委員会活動成果報告

(2022年2月9日作成)

小委員会名	軽鋼構造設計施工指針改定小委員会	主査名：竹内 徹 就任年月：2021年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)	委員長名：五十田博 主査名：五十嵐規矩夫
設置期間	2019年4月 ～ 2023年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p> 本会『軽鋼構造設計施工指針・同解説』は1985年に現在の形で整備された後、永らくそのままの形で利用されてきた。今回、1985年以降の新しい知見や各種法規定を反映させた改定を行い、軽微な鋼構造物設計の需要に答える。 </p> <p> 初年度：指針全体の改定方針を議論し、各章の執筆担当者を決定するとともにおおまかな構成案を作成する。 </p> <p> 2年度：各担当者が中心となって具体的な原稿案の執筆を行い、必要に応じ検討事項の調査研究を行う。 </p> <p> 3年度：最終的な原稿案の取りまとめを行い、小委員会内での査読を通じて内容を確定する。 </p> <p> 4年度：建築学会大会でPDを開催し、小委員会の成果を公開するとともに、鋼構造運営委員会、構造本委員会における査読を実施する。 </p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：竹内 徹 (東京工業大学) 幹事：五十嵐規矩夫 (東京工業大学) 委員：小野徹郎 (名古屋工業大学名誉教授) 金箱温春 (金箱構造設計事務所) 酒井七生 (大建情報システム) 佐藤篤司 (名古屋工業大学) 佐藤公亮 (東北大学) 藤内繁明 (日本製鉄) 増田浩志 (宇都宮大学) 松井良太 (北海道大学) 吉田文久 (大和ハウス)	
設置WG (WG名：目的)		
2021年度予算	300,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	5回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 3年目となる2021年度は、改定原稿案の執筆および内容に関する審議を進め、2021年12月に設計例の追加を含め小委員会内査読用原稿をほぼ完了した。 2. 現在、2022年3月までの委員会査読を進めており、2022年度中の運営委員会査読ならびに構造本委員会査読対応を進め、年度内の脱稿を目指す。 3. 2022年9月の大会鋼構造PDについて、本指針の改定内容に関する紹介および意見収集を行う予定である。
委員会活動の問題点・課題	1. 本小委員会の委員は日本各地に分散している。コロナ感染下のため全てオンラインでの小委員会開催を行っているが、概ね順調に運営されていると考える。